



第3次周南市環境基本計画













多様な自然と産業の力で未来を創る 持続可能な住みたくなるまち

2025(令和7)年3月 周南市

はじめに

本市では、まちの発展と持続可能性を同時に叶えるため、市民・事業者・ 学識経験者の皆様と行政が、一体となって環境の保全等に関する施策を 推進しているところです。

近年、地球温暖化をはじめとした世界規模の環境問題は様々な分野で 顕在化しており、本市においても激甚化する豪雨などによる自然災害や気 温上昇に伴う熱中症などの健康被害リスク等、私たちの生活にも影響を及 ぼしています。



こうした環境問題に伴うリスクを抑制し、将来にわたって持続可能なまちづくりを推進するためには、本市の地域特性を活かしながら、課題解決と経済成長を同時に実現していくほか、社会情勢などが変化するなかでも、着実に環境の保全等に関する施策を遂行していかなければなりません。

これまで、本市では「第2次周南市環境基本計画」に基づき、地球温暖化対策や循環型社会の 形成、生物多様性の保全などの様々な施策に取り組み、市民生活や事業活動における環境意識を 高めてまいりました。これらの基本的な方針を踏襲しつつ、世界規模の環境問題の深刻化や社会 情勢の変化に対応し、より主体的な行動変容につなげ、環境問題への理解を促進していくため、 「第3次周南市環境基本計画」を策定いたしました。

本計画はカーボンニュートラル(炭素中立)、サーキュラーエコノミー(循環経済)及びネイチャーポジティブ(自然再興)の達成に向けた取り組みを分野横断的に推進するとともに、それぞれの取り組みと持続可能な開発目標(SDGs)を明確に関連づけ、各施策が相互に影響し合いながら、その効果が様々な課題解決につながるよう期待するものです。

こうした施策の波及効果を得ながら、将来にわたり、市民の皆様の健康で安全かつ快適な文化的生活を確保していくとともに、本市が目指す環境像「多様な自然と産業の力で未来を創る 持続可能な住みたくなるまち」の実現を目指してまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました周南市環境基本計画推進委員会をはじめご協力いただいたすべての皆様に、心から感謝を申し上げます。

令和 7(2025)年3月

周南市長 藤井 律子



目次

1. 計画策定の趣旨 2 2. 周南市の環境をとりまく社会の動向 3 3. 環境に関する市民の意見 9 4. 計画の役割と位置付け 11 5. 計画の対象範囲 12 6. 計画期間 12 7. 市民、事業者、市の役割 13 8. 計画の構成 14 第2章 周南市の概況 15
7. 市民、事業者、市の役割 3 8. 計画の構成 4 第2章 周南市の概況 5
第2章 周南市の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
1. 沿革、位置 16 2. 自然環境 17 3. 気象 19 4. 人口 20 5. 産業 21 6. 土地利用 23 7. 市民が未来に残したいと考える本市の環境 24
第3章 周南市の目指す環境像と基本方針27
1.目指す環境像
第4章 目指す環境像を実現するための施策33
基本方針1. 脱炭素社会の実現と気候変動への適応・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

第5章	計画の推進9	3
	推進体制 ·······9 進行管理 ······9	
資料編・		1
 周南市 周南市 間南市 計画の 環境基 計画策 	「の環境に関するアンケート結果 資 環境基本条例 資 環境審議会条例 資 策定経緯	3 7 8 9
資料編「7	7.用語解説」に解説を設けた用語を、本文で初めて示す箇所には「*」を付記しています	0